

闘春



—北摂から生駒山頂の日の出を望む—

年頭挨拶

JR東海労新幹線関西地方本部
執行委員長 笹田 伸治

新年明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルスの発生から2年がたち、まだ収束とはなっていない中でのJR東海労の労働運動とりわけ新幹線関西地本の活動へのご協力大変ありがとうございます。改めて組合員・OBの皆さんにお礼を申し上げます。

さて、2022年寅年を迎えましたが、今年はどんな年になるでしょう。

組合員・OBの皆さんはどんな年にしたいでしょうか。

組合員・OBの皆さん一人一人の心に様々な希望や抱負があるかと思います。もちろん私にもあります。私の場合は、自分自身や家族、そして仲間の皆さんが無病息災で過ごせる一年にしたいと思っています。

そして、新幹線関西地本の委員長としては、今年度の地本スローガンである「憲法改悪阻止、平和、人権、民主主義を守り、国民投票に「NO」を示す、仲間を一人でも多く拡大しよう！」「労働組合不要論や労働者代表制を否定し、労働者の利益と権利を守るため、多くの仲間と連帯して闘おう！」を組織一丸となり取り組んでいきたいと思っています。特に、新幹線乗務員職場における54歳原則出向を悪用した組織破壊攻撃に抗する闘いと労働者の権利と利益を守るための裁判闘争が正念場を向かえます。組織破壊攻撃を跳ね返すために立ち上がった仲間たちと労働者の権利と利益を守るために立ち上がった仲間たちと裁判闘争勝利のために最後まで共に闘って行きましょう。本年もご協力お願い致します。

組合員・OBの皆さんとご家族の健康とご多幸を心よりお祈り申し上げまして、年頭の挨拶とさせていただきます。